

<病害虫発生予察注意報発表>

松本地域でリンゴ黒星病の基幹防除薬剤(DMI剤)が効かない耐性菌が確認されました。りんご生産者は至急、園地確認を行ってください!

薬剤耐性菌の拡大を防ぐため、りんご生産者の皆様には園地の確認を行っていただきますとともに、りんごの苗木・穂木等を導入する際は十分注意するようお願いいたします。

今回確認されたDMI剤耐性菌によるリンゴ黒星病の発生園は、昨年秋以降に定植したほ場など限定的ですが、周辺への感染が懸念されるため、早期発見が極めて重要です。発生園では、苗木の伐採や被害葉を摘み取るなどの対応が必要となりますので、疑わしい症状がありましたら、お近くの農業改良普及センターにご連絡ください。

1 リンゴ黒星病とは

糸状菌(カビ)による病害で、リンゴの葉や果実にすす状の病斑を生じ、落葉、落果、裂果を引き起こします。



【黒星病を発病した葉】

2 薬剤耐性菌とは

耐性菌とは、これまで効果のあった農薬が効かなくなり、十分な防除効果がみられなくなった菌のことです。

3 防除対策

被害の発生状況に応じて、「被害葉や被害果の摘み取り」や「苗木の伐採」などが必要となります。

また、薬剤による防除は効果のある薬剤(DMI剤及びQOI剤を除く)を使用し、間隔を空けずに定期的な実施することが必要です。

詳細については、農業改良普及センターにご相談ください。



【黒星病を発病した果実】

4 その他

県外から導入された苗木での発生が多いことから、りんごの苗木・穂木等を導入する際は十分注意するようお願いいたします。

5 問い合わせ先

詳細は病害虫防除所またはお近くの農業改良普及センターへお問い合わせください。
病害虫防除所 URL (<http://www.pref.nagano.lg.jp/bojo/index.html>)

病気のまん延防止のため、現地での視察や取材は、ご遠慮いただくようお願いいたします。

長野県病害虫防除所
(所長) 中島 賢生 (担当) 堀 道広
電話 026-248-6471 (直通)
FAX 026-248-6473
E-mail bojo@pref.nagano.lg.jp

農政部農業技術課環境農業係
(課長) 伊藤 洋人
(係長) 赤羽 洋 (担当) 片桐 拓登
電話 026-235-7222 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 3073
FAX 026-235-8392
E-mail nogi@pref.nagano.lg.jp

確かな暮らしが営まれる美しい信州 ~学びと自治の力で拓く新時代~

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中